

## 進捗状況

### 《ビジョン》

年度	実施一部実施	方針決定	協議	事業数(計)
H29	25事業 (60%)	3事業 (7%)	14事業 (33%)	42事業
H30	30事業 (72%)	1事業 (2%)	11事業 (26%)	42事業
H31	35事業 (80%)	8事業 (18%)	1事業 (2%)	44事業

2事業追加

## 連携取組の拡充

### ◆新規事業

- 中小製造業海外販路開拓支援  
(岡山市、総社市、赤磐市)
- 子どもパスポート(全市町)

### ◆既存事業への参加(資料3 平成31年度協議状況一覧を参照)

- 食品製造業見本市共同出展
- NPO法人等の「こんなことができます」リスト等の情報発信
- 多様な主体による課題解決マッチング
- 地域における協働の仕組みづくりに関する情報交換
- 公共施設の質・量の適正化に向けた仕組み構築
- 図書館相互利用
- アートイベントの連携による情報発信
- 官民協働事業の促進
- 市民活動ノウハウ移転支援
- JRの利用促進と駅機能強化
- 公共施設の相互利用の仕組み構築  
(11事業へ4市2町が参加)

## 主な取組事業

### I 圏域全体の経済成長のけん引

#### ○中小企業の経営健全化・人材確保等支援

【連携市町】 岡山市、総社市、備前市、瀬戸内市、真庭市

- 新規学卒予定者等を対象とした合同企業説明会や、小規模企業向けのセミナーの開催。

#### ○食品製造業見本市共同出展

【連携市町】 岡山市、津山市、総社市、瀬戸内市、真庭市

- 食品製造業の販路開拓・拡大を支援するため、規模を拡大し見本市へ共同ブースを設置。

#### ○中小製造業海外販路開拓支援

新規

【連携市町】 岡山市、総社市、赤磐市

- 圏域内の中小製造業の海外販路の開拓を支援するため、アジア諸国の企業との商談会を開催。

#### ○圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信

【連携市町】 全市町

- 圏域の歴史や文化を題材とした短編集をもとに、圏域内周遊を目的としたモデルコースをテーマ毎に作成し、雑誌広告等により情報発信。
- 吉備路サイクリングマップを更新し、日本遺産の認定を契機とした自転車観光の利便性を向上。
- 日本遺産のストーリー及び構成文化財を活用し、国内外に魅力を発信し、地域活性化を図る。

### II 高次の都市機能の集積・強化

#### ○ESD実践

【連携市町】 全市町

- 岡山市、真庭市のSDGs未来都市の取組を取り入れた研修を岡山市、総社市、吉備中央町の3箇所で開催し、ESDを一層推進。

#### ○市民活動の広域展開と市民協働の推進

【連携市町】 岡山市、津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、久米南町、美咲町、吉備中央町

- NPO法人等の「こんなことができますリスト」を作成し、ウェブサイトで公開。
- 多様な主体による課題解決を進めるためのマッチング会を開催。
- 岡山市で実施した官民協働事業のノウハウを連携市町のNPO法人等に移転。

### III 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

#### ○移住促進連携

【連携市町】 全市町

- 移住相談会を新たに大阪で開催、合同での下見ツアーを実施。

#### ○図書館相互利用

【連携市町】 岡山市、津山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、美咲町、吉備中央町

- 新たに津山市、瀬戸内市の図書館を加え、相互利用(貸出・返却)を実施。

#### ○子どもパスポート

新規

【連携市町】 全市町

- 圏域市町の小学生を対象に、圏域内の指定施設(教育・文化施設等)を無料で利用できるパスポートを作成・配布。